

Stories

広報 かわねほんちょう

田代神楽伝統の「駒の舞」6年越しの入場

田代大井神社の祭典は9月13日、田代大井神社境内で執り行われ、田代神楽が6年ぶりに奉納されました。近年、地域住民の高齢化や神楽保存会員の後継者不足などの理由で神楽の奉納は見送られており、保存会自体の存続も危ぶまれていました。しかし、今年10月25・

2009

10

No.48

26日の国民文化祭「神楽フェスティバル」の本町開催が契機となり、復活を遂げたのです。この日、奉納されたのは「狩人」「駒の舞」などの田代伝統の演目。写真は舞の始まる前、駒引き役に連れられて、舞台に向かう駒役を撮影したものです。前回奉納から6年越しとなる入場を、大勢の人が喜び、拍手で出迎えました。

関連は6、7ページ



絆

特集
K·i·z·u·n·a

「神楽」が結ぶ人・地域

国内最大の文化の祭典「国民文化祭」（以下国文祭）。

国民体育大会の文化版といわれる国文祭は今年、静岡県で開かれます。

神楽の祭典「神楽フェスティバル」の会場となっている本町には

10月25、26日の両日、全国から18の神々が舞い降ります。

本号では、「神楽」の世界を通して

人と人、地域と地域とが結び付く「絆」について考えます。

写真大 梅津神楽 須佐之男命の舞
右 徳山神楽 四座の舞
左 田代神楽 狩人

第24回国民文化祭しずおか2009 神楽フェスティバル

- 10月25日 日 午後1時～3時 本川根小特設会場
午後3時30分～夜10時 田代大井神社特設会場
- 10月26日 月 午前9時～午後6時 本川根小特設会場

第24回国民文化祭川根本町実行委員会事務局
(川根本町教育委員会 生涯学習課)
☎ (58) 7080 FAX (59) 4025

神楽フェスティバルとは…

静岡県中部を縦断する大井川・安倍川流域は静岡県の中でも神楽がさかんな地域。この流域の神楽を称して「駿河神楽」と呼んでいます。

大井川のもっとも上流に位置する本町では、梅津

神楽、田代神楽、徳山神楽（いずれも県無形民俗文化財指定）など、伝統の神事が絶やすことなく今日まで守られ、受け継がれています。

これら駿河神楽をはじめとして、青森県から熊本県まで全国から10県18団体（静岡県含む）の神楽が

このほど本町に集い、競演することになりました。

全国各地の神楽団体が集い、交流することで、伝統文化の魅力を再確認する機会とします。

そして神楽の輪を大きく広げるとともに、神楽を活かした地域づくりや地域コミュニティのあり方などを考えます。

継承

古来から地域に根付く伝統神事

神楽は古来から、農村に生きる人々の手によって、連綿と受け継がれてきた大切な神事。現代へとつながる「伝統」の連鎖です。そのルーツを紐解きます。

神楽の起源・天岩戸伝説

神楽とは、神座に神を迎え、神の力を招き鎮めることで、生命力を高めようとする儀式のこと。神と人とが共に打ち解け、快楽を味わうことで、神の力を得ようとする神事を神楽と呼びます。

その起源は、紀記説話の「天岩戸伝説」の話にさかのぼるといわれています。天岩戸伝説とは、太陽の女神天照大神が、天の岩戸の中にこもってしまったとき、これを引き出すべく天鈿女命が岩戸の前で乱舞しました。その滑稽な姿に、外の神々は大騒ぎに。不審に思った天照大神が、岩戸をそとと開けたところを、ここぞとばかりに手力男命が岩戸をこじあげ、天照大神を連れ出したという有名な神話です。この天鈿女命の乱舞こそ



駿河神楽の分布

駿河神楽は、井川と安倍川本流山間部に分布する「安倍・井川型」と、藁科川流域山間部と大井川流域左岸地域に分布する「藁科・川根型」に分類される。出ばやしなどの音曲構成や、湯立のかまどの構造、湯伏せの呪術などに異なる点がある。

が、神楽の起源だといわれています。一年のうちで最も太陽の力が弱まる時期に、その太陽の再来を願って神を招き、生命力の強化を祈願した鎮魂の儀式が、その起源といわれています。

駿河神楽は生活の支え

駿河神楽の分布域は、安倍川と大井川流域の左岸地域。西駿河山間部に集中して伝承されている神楽を「駿河神楽」と総称し、現在も50方以上で受け継がれています。駿河神楽は奥三河の花祭りや、長野県下伊那郡に伝承される霜月祭りなどにつながる湯立神楽の一つで、伊勢流神楽に分類されるといわれています。本町梅地の神職を長く務めた筑地家には、「神うた神道行

事祓」が伝わり、この最後に「五穀成就猪鹿退散村内はんじょう祈念可致もの也」と書かれています。五穀豊穰は、農村の祭りが持つ共通のテーマですが、猪鹿退散という文面は、焼畑農業に依存する農村地帯には切実な願いでした。農作物の収穫時期になると、家族総出で小屋に泊まり込み、夜中に交代で声を出して獣を追い払うことも多かったようです。しかしちよつとした油断から、鹿に粟を食べ尽くされてしまったとか、里芋をこつそり掘り返されてしまったという話は多く、ほうぼうに伝わっています。

駿河神楽はそんな焼畑農業に食料を依存する山間部の人々にとって、暮らしの支えとして伝承されてきた大切な文化なのです。

神楽は共同社会の基礎

神楽は、農作物の収穫期に併せた自然や神に対する感謝の祭りです。と同時に、人々にとつては年に一度の晴れの舞台でもありました。一年の苦勞から開放されて、共に生きる喜びをわかちあう祭りでもあったのです。また、氏神社を中心に神楽団を組み、神楽を舞う形態は、その集団内の連帯と共同意識を高める役割も担っていました。神楽は、人間らしい助け合いを可能にする「共同社会」の基礎を形づくってきたといえるのです。

梅津神楽

うめづ

かぐら

田代神楽

たしろ

かぐら

徳山神楽

とくやま

かぐら

接叡地区で、約50年前から続く神事が梅津神楽です。梅地のこだま石神社と、犬間の若宮神社の祭典の前夜祭に奉納されます。1956(昭和31)年から、両神社で隔年交互に奉納するようになりました。1972年には、県無形民俗文化財の指定を受けています。

1467(応仁元)年の応仁の乱で、京都梅津地区(現右京区)の里に住んでいた筑地氏が一族を率いて都落ちし、信州を経て梅津地区に村を開きました。筑地氏はこの地を梅津(のちに梅地)と名付け、氏神を勧請して自ら神主となり、社前で奉納したのが梅津神楽の始まりとされています。奉納に当たって神楽式があり、湯立て行事が執り行われます。夕方から「幣の舞」「三宝の舞」「梅津流太刀の舞」「天王の舞」「八幡の舞」「鬼の舞」など16の演目が厳粛に、時にユーモラスに奉納されます。奉納はこれまで、両神社の氏子らが一年交代で演じてきましたが、過疎・高齢化により氏子の数が減り、近年では、梅津神楽保存会が中心



となつて、毎年一月に奉納しています。若い後継者の育成を目的として、地元児童も参加し、神楽の伝承に努めています。

創始年代は明らかではありませんが、言い伝えによると1189(文治5)年、成元成善・成近の兄弟がこの地に村を開き、大井川河畔の杉の根元に大井神社を建立。成善が神職につき、神楽を奉納したと伝えられています。田代神楽を奉納するこの大井神社は、弥都波能売神をまつっています。創建された年代は不明ながら、一番古い棟札には1678(延宝6)年の記述があり、1985年には、県無形民俗文化財の指定を受けました。田代神楽は「農祭」と、3年に一度、坂京↓田代↓崎平の順に奉納する「ミサキ神楽」で混成されています。「ミサキ神楽」は大井川・安倍川流域山間部に広く分布する湯立神楽の一つ。悪病退散、願望成就を祈る神事です。

神楽では、本殿の正面参道に炬を切つて大釜を据えて湯を煮えたぎらせます。笛・太鼓・銅拍子にあわせ、白装束姿の巫女が神懸りして「御幣舞」などを舞います。釜の中に洗米・酒・塩を注ぐと湯煙が立ちこめ、最後に笹の葉を熱湯にひたし



さつと振りかけます。湯にかかれば無病息災のご利益があり、その笹の葉を持ち帰れば幸運に恵まれるといわれています。

徳山神社の例祭である10月中旬の夜、境内で奉納される古い神事芸能が徳山神楽です。徳山神社の創建は古く、888(仁和4)年とも伝えられ、後に牛頭天王社と改められ、さらに明治3年に徳山神社と改称されました。祭神は建速須佐之男命ほか四柱の神です。徳山神楽は、江戸時代前期に定着し、代々氏子に伝えられてきたものといわれています。神楽歌を記した文書で現存するものも古いものは、1674(延宝2)年のもの。延宝というと四代將軍家綱の時代で、江戸に歌舞伎が確立されたころにあたります。



神楽式は、修祓・降神式から始まり、昇神式まで一貫した儀式がなされ、「神の舞」「倭舞」など16の舞が舞われます。また、刀を手にした「剣の舞」、松明を持ち、笛太鼓に合わせて舞う「火の舞」なども勇壮な舞です。創始は明らかではありませんが、系統の上からは伊勢流の神楽であるといわれています。神楽歌の文書は江戸前期のものが伝わり、当屋制を採用していたことが分かる道行も伝承されることから、駿河神楽の中でも特筆すべき要素を含むとして、1996年、県指定無形民俗文化財となりました。

参考：榛北地域文化データベース

神座…神体を安置する場所。神霊の降ってくる定まった場所。

伝統の灯は消さない。地域の人々は、再び歩み始めた

復活



伝統の「駒の舞」を復活させようと、地域の人たちが再び集い、歩み始めた田代神楽。神楽フェスの本番に向け、熱のこもった練習を重ねる保存会の夜に密着しました。

5



1中学生男子3人の息の合った駒の舞。30分間舞いっぱなしだ。体力がなければとても続かない 2ときおり地区の大人が代役として舞に参加。子どもたちに指導しながら一緒に舞う 3地区の女の子も笛に参加。美しい音色を奏でていた 4太鼓のリズムが笛にも舞にも影響する。重要なポジションだ 5笛の吹き手は、舞に目線を送りながら、こちらも30分間吹きっぱなし。後半には音もかすれ出す 6本番で着用する着物の寸法を確認。女性が活躍する場面だ



6



田代神楽保存会会長 大村道久さん(田代)

わたしが田代神楽保存会の会長になってから、もう10年以上になります。近年では、笛の吹き手や駒の舞の舞い手がおらず、会の存続も危ぶまれていました。しかし伝統を守り伝えることは必要だと、ときおり集まり練習だけは欠かさないようにしていました。今回の神楽フェスティバル開催を受けて、若い人や子どもたちも練習に参加してくれるようになり、保存会に明るい兆しが見えてきたように思います。今後も若い後継者を育て、伝統を受け継いでいきたいと考えています。

神楽フェス開催を契機に復活を遂げる田代神楽

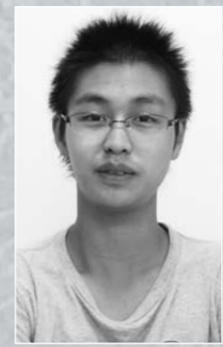
田代区会館、夜6時45分。地区の人たちが、徐々に顔を見せ始める。「こんばんわ」「おう、おつかれさま」。そんなあいさつが聞こえてくる。この日集まったのは、地区の人たち約20人。「どの人も、それぞれ仕事や学校がありますから、体は疲れていると思います。それでも呼びかけに応じて集まってくれるのは、本当にありがたいこと」と語るのは、大村道久田代神楽保存会会長だ。田代神楽は、少子・高齢化のあおりを受け、6年間奉納されなかったという。笛や舞などの後継者がいなくなってしまうためだ。「田代神楽は3年に1度の大祭り『駒の舞』を披露していました。しかし近年では、後継者が育たず、保存会自体の存続も危ぶまれていたんです。しかし今回、神楽フェスの開催がきっかけとなり、若い人や子どもたちも、練習に参加してくれるようになりました。保存会に明るい兆しが見えてきました」と、道久さんは目を細める。

地元で伝わる大切な神楽 みんなに観てほしい

練習は7月19日から開始された。週2回、地区の人たちは会館に集い、熱心に練習を重ねてきた。取材した9月7日。この日の練習は7時過ぎに開始された。笛を吹くのは主に男性陣だが、中には女の子の姿も見える。会館内に、優雅な笛の音が響き渡る。その音色に合わせ、中学生男子3人が舞い始めた。ときにしなやかに、ときに豪快に。一つ一つの所作を確認しながら舞は続く。約30分間、いつときも休まず動き続ける3人の首筋には、とめどもなく汗が流れ落ちた。2回目の練習のあと、舞い手3人に話を聞いた。「舞を舞うのは初めての経験で、最初はとても難しかったです。ずっと舞いっぱなしだから、終わったあとはクタクタ。でも、自分たちの地元で伝わる大切な神楽だし、自分もその一員になれたのがうれしい。本番では、最後まで集中して舞いたいんです。たくさんの方に、田代ならではの神楽を観てほしいです」と、口を揃えて答えてくれた。3回目の練習が始まった。笛を合図に、再び3人が舞台上上がる。時計はすでに9時。駒の舞復活に向けた練習が続く。神楽の夜は、まだ終わらない。



山本健太郎君 本川根中3年(田代) ぼくはこの田代神楽のことを6年前に知りました。自分も伝統を受け継ぐ一員になれてとてもうれしいです。神楽は、舞う時間が長いので、集中を切らさないようしっかり舞いたいと思います。



北川俊君 本川根中3年(小長井) この神楽は、友達から教わり参加しようと思いました。完璧にできる自信はないけれど、2人に合わせて、最後まで頑張って舞いたいです。ほかの神楽とは違う、田代ならではの神楽を観てください。



高瀬大陽君 本川根中3年(田代) この田代神楽は、地域の大切な伝統芸能です。ぼくも参加できることを誇りに思っています。舞は初めてのので分からないことも多いですが、本番では、ぼくたちの舞をみんなに披露したいです。



4



3



2

川根本町につどう全国の神々たち

古来から伝承される全国各地の特色ある神楽保存会。

国指定重要無形民俗文化財に指定されている5つの保存

会を始めとして、18の団体が本町で競演します。

参加団体を紹介します。 ※出演順

①県名・市町名 ②団体の名 ③団体の紹介 ④指定 ⑤ご当地での開催時期



3
①静岡県・伊豆市
②加殿神楽保存会
③修善寺温泉の加殿集落に氏神子の神社がある。伊勢椿明神神楽の系統。元治元年より伝承するといわれる。
④伊豆市指定文化財
⑤10月11日以前の休日



4
①山形県・遊佐町
②杉沢比山連中
③遊佐町杉沢地区に伝わる番神楽。起源は鎌倉時代に遡るといわれ、鳥海山の修験者から住民に受け継がれた神楽。
④国指定重要無形民俗文化財
⑤8月6日・15日・20日



5
①熊本県・玉名市
②川島神楽連
③熊本県城北地域に見られる「肥後神楽」の流れをくむ神楽で、明治30年頃より舞い始められ、現在まで継承。
④玉名市選抜無形民俗文化財
⑤12月13日



6
①静岡県・静岡市
②諸子沢神楽保存会
③静岡市の藁科川上流にあり、現在保存会のメンバーは11人で構成。神楽保存会が設立して、40年目を迎える。
④指定なし
⑤10月第2日曜日



1
①広島県・安芸高田市
②梶矢神楽団
③安芸高田市高宮町川根梶矢の地にあり、石見神楽の源流とされる大元神楽の流れを汲む邑智系神楽。
④広島県指定無形民俗文化財
⑤10月29日



2
①長野県・飯田市
②遠山霜月祭和田保存会
③信州の南端遠山谷に鎌倉時代より残る湯立神楽。遠山の霜月祭りが昭和54年、国の指定を受けたのを期に発足。
④国指定重要無形民俗文化財
⑤12月13日



7
①静岡県・静岡市
②清沢神楽保存会
③安倍川、大井川、瀬戸川の流域に伝承される「駿河神楽」の一つ。当保存会は川根・藁科型に属している。
④静岡県指定無形民俗文化財
⑤10月12日～14日



8
①静岡県・川根本町
②徳山古典芸能保存会
③徳山地区に古来より伝承する民俗芸能の一つ。徳山神楽は、江戸時代前期に定着したものとされている。
④静岡県指定無形民俗文化財
⑤10月初旬



9
①静岡県・川根本町
②田代神楽保存会
③大井神社に古くから伝わる神事。口伝では文治5年ごろ村を開き、神社を建立。神楽を奉納したとされている。
④静岡県指定無形民俗文化財
⑤9月15日



10
①高知県・梶原町
②梶原町津野山神楽保存会
③隆喜13年、藤原経高の津野山郷入国の際、伊豆の原より三島神社を勧請し守護神として祀られたと伝えられる。
④国指定重要無形民俗文化財
⑤10月30日、11月4日、11月23日



11
①青森県・八戸市
②中居林太神楽
③伊勢系の太神楽。明治25年「三社大祭」の行列に加る。現在でも三社大祭の先頭で舞い、清めの役を務める。
④指定なし
⑤7月31日～8月4日



12 国指定重要無形文化財
①岡山県・高梁市
②備中神楽成羽保存会
③西林国橋が古事記、日本書記の日本誕生にまつわる神話から3編を選び劇化。民俗芸能として仕上げたもの。
④国指定重要無形民俗文化財
⑤10月下旬～11月中旬



13
①静岡県・静岡市
②井川神楽同志会
③370年余りの歴史がある神楽。清めの湯立のほか座の神事の趣旨を取り入れていたが時代の流れで変化してきた。
④指定なし
⑤11月3日



14
①愛知県・東栄町
②中設楽花祭り保存会
③鎌倉末期から室町時代にかけ熊野の山伏や加賀白山の聖により、農民信仰の祭として奥三河に伝えられた。
④国指定重要無形民俗文化財
⑤12月第1土曜、日曜日



15
①神奈川県・厚木市
②相模里神楽垣澤社中
③厚木市愛甲地区に伝わる愛甲神楽を垣澤氏が引き継ぎ、明治45年に垣澤社中を創始。現在の家元は三代目勉氏。
④厚木市指定無形民俗文化財
⑤10月または11月



16
①静岡県・静岡市
②口坂本・横沢・大日神楽保存会
③口坂本・横沢・大日峠の3つの集落の保存会が協力して神楽を奉納。旧玉川村柿島の神官白鳥右京の教えを伝承。
④指定なし
⑤10月4日



17
①静岡県・島田市
②世間神楽保存会
③江戸時代中期、笹間上二侯八幡神社の氏が伊勢外宮で講習を受けた説と隣村の清沢神楽が伝わった説とがある。
④島田市指定無形民俗文化財
⑤10月第4日曜日



18
①静岡県・川根本町
②梅津神楽保存会
③接岨地区に約550年の時を刻む神楽。昭和35年、県無形民俗文化財の指定を受け、20人の会員で受け継いでいる。
④静岡県指定無形民俗文化財
⑤1月第3土曜日

10/25日のスケジュール 田代大井神社

No.	出演予定時間	出演団体名	県名	演目
1	15:30～16:00	梶矢神楽団	広島県	鍾馗
2	16:00～17:00	遠山霜月祭和田保存会	長野県	ふみならしの舞
				鎮の湯（湯立）
				面おろし
				粕舞
3	17:00～17:30	加殿神楽保存会	静岡県	金剣の舞
				下り葉
				剣の舞
4	17:30～18:05	杉沢比山連中	山形県	狂い
				景政
5	18:05～18:45	川島神楽連	熊本県	猩々
				四剣の舞
6	18:45～19:40	諸子沢神楽保存会	静岡県	松竹梅の舞
				天皇の舞
7	19:40～20:20	清沢神楽保存会	静岡県	須佐之男の舞
				鬼の舞（笛演奏）
				清水（笛演奏）
				順の舞（笛演奏）
8	20:20～21:03	徳山古典芸能保存会	静岡県	四座の舞
				火の舞
9	21:03～21:55	田代神楽保存会	静岡県	駒の舞、狩人
				21:55 終了

10/26日のスケジュール 本川根小学校

No.	出演予定時間	出演団体名	県名	演目
10	9:00～9:35	梶原町津野山神楽保存会	高知県	山探し 鯛つり
11	9:35～10:00	中居林太神楽	青森県	神楽舞など
12	10:00～10:30	備中神楽成羽保存会	岡山県	「備中神楽」 猿田彦命の舞
13	10:30～11:35	井川神楽同志会	静岡県	五拍子の舞
	11:45	午前の部終了		
	0:00～0:25	アトラクション（赤石太鼓）		
14	0:40～13:15	中設楽花祭り保存会	愛知県	大蛇退治
				猿田彦命
				湯ばやし
15	13:15～14:05	相模里神楽垣澤社中	神奈川県	源三位頼政退治
16	14:05～14:35	口坂本・横沢・大日神楽保存会	静岡県	五方の舞
17	14:35～15:55	笹間神楽保存会	静岡県	恵比寿大国の舞
				宇須女の舞
				太刀の舞
				翁輔の舞
18	15:55～17:10	梅津神楽保存会	静岡県	八王子の舞
				八幡の舞
				鬼の舞
				17:15 閉会式（福餅まきもあります。お楽しみに！）

※両日ともスケジュールが変更になる場合があります。ご了承ください。

支援

心を込めた神楽フェスの裏側

神楽は、主役の神々だけでは成り立ちません。舞台を裏で支える大勢の人の力が必要です。神楽フェスも同様。多くの縁の下の力持ちが、催しを支えています。

もてなしの心が、来場者の皆さんに伝わればうれしい

筑地秀昭さん

問 神楽フェスの開催は、いつ知りましたか。
答 今年に入り、委員の委嘱を受けて知りました。でもそれ以前から、本町で民族芸能に関する大きな催しを開催するというおぼろげなイメージは持っていました。
問 神楽フェスの開催に、どんな期待を持っていますか。

答 国民体育祭の文化版ともいえる国文祭です。きつとたくさんの方が本町に訪れることと思います。来場者の皆さんをどのようにもてなすことができるか考えています。花を育てて会場周辺に飾ったり、この特色を生かした食事などを提供したり、周辺を美しく保つことなどを計画しています。これらおもてなしの気持ち、出演者や関係者の皆さんに伝わることが願っています。



その日神々が舞
神楽フェスティバル
神楽歓迎委員会委員長
筑地秀昭さん

地域の伝統文化を「再認識する場」になれば

笹木秀明さん

問 来町した人たちにどんなところを見てほしいですか。
答 本町には日本一（お茶）、日本唯一（アプト式鉄道）のものがたくさんあります。神楽フェスは、来町した皆さんに本町の良さを広く知ってもらう絶好の機会となります。同時に町民の皆さんにも、伝

統が息づくこの町のことを神楽を通して知ってほしいと思います。



神楽フェスティバル
神楽企画委員会委員長
笹木秀明さん

問 今回の神楽フェスでは、ごろ地域で披露されている神楽と、全国各地の神楽とを比較できる良い機会です。比較することで改めて、この地域の伝統文化を再認識していただけたらと思っています。
答 また県外の人たちと町民の皆さんが交流するきっかけにもなるでしょう。ぜひ多くの

人にスタッフとしてかかわっていただき、一緒に催しを盛り上げていけたらと思います。
問 神楽の監修をお願いしている八木洋行さんとは、川根高校時代の同級生だと聞きましたか。
答 はい。今回、神楽フェスを一緒につくり上げるという共通の目的を持つことができ、とてもうれしく思っています。どんな催しになるか、今からとても楽しみです。

大井川鐵道SLに神楽フェスヘッドマーク

大井川鐵道・国文祭川根本町実行委員会

国文祭川根本町実行委員会は7月11日、千頭駅構内で神楽フェス関連イベントとして、「SLヘッドマーク除幕式」を開催しました。この式典には、梅津神楽保存会が特別出演し、駅構内で「恵比須大國の舞」をSL乗降客に披露。同時に「神楽フェスティバル」をPRしました。ヘッドマークは直径80mmの円形で、梅津神楽「宇須売の舞」をデザインしたものです。杉山町長、原木千頭駅駅長らの手で除幕されました。このヘッドマークをつけたSLは神楽フェス当日まで、不定期で運行されます。



記念ヘッドマークを付けたSLと記念撮影

来場者歓迎プランターに花の苗植え作業

本川根中学校、本川根小学校

来場者を迎えるため、大鐵千頭駅から会場までの道路脇と、会場の周辺にマリーゴールドのプランターを並べます。7月15日、本中と本小では花の苗を植える活動を実施しました。午後1時半からそれぞれの学校で苗植えを開始。子どもたちは、もてなしの気持ちを込めて、丁寧に花の苗を植えていました。このプランターは、当日まで各学校で管理。子どもたちや先生の手で世話をしています。10月、会場の周辺にはきれいな花が咲き誇り、温かく来場者を迎える予定です。



花の世話をする本中生徒・苗植え作業中の本小児童

神楽フェスを食で支える。特産品を開発

奥大井ふるさと特産振興会

現在、神楽フェスの裏側では、「食」の面から催しを盛り上げていこうと、奥大井ふるさと特産振興会がフェス当日の販売に向け、特産品の開発を進めています。「神楽」に関係する、なるべく「地場産」にこだわった特色あるものにしようと、試行錯誤を重ねているところです。開発中の特産品は、神楽フェス期間中の限定販売となる予定です。ご来場の際には、ぜひ味わってみてください。どんな特産品かは、今のところ「秘密」です。当日会場での披露目を、皆さんお楽しみに。



どんな特産品になるかお楽しみにふるさと特産振興会

歓迎の心で、エコバック作成

すこやか大学の受講生と放課後子ども教室の参加児童が協力し、神楽フェスの来場者へもてなしの心を込め、エコバックを作成しています。

このエコバックは、紙袋に神楽フェスの案内を貼り、歓迎のことばを書き添えたり、切り絵を貼ったりして飾り付けたもの。元となる紙袋は、町民の皆さんのご厚意で寄せられたものです。当日は、来場者に渡すプログラム入れとして使用されます。



中川根南部小児童が、オープニングセレモニーで和楽器演奏

中川根南部小学校

「神楽フェス来場者を和楽器の演奏でもてなしたい」。そんな子どもたちの思いから、中川根南部小ではオープニングセレモニーで演奏する和楽器の練習をしています。今年度の始めから実施してきた練習も、現在半年を過ぎ、佳境に入ってきました。当日は5、6年生38人で、息の合った力強い演奏を披露したいと意気込んでいます。皆さんぜひ、聴きにきてください。

10月25日(日) 午後1時10分～25分（オープニングセレモニー）
本川根小特設会場



当日に向けて練習に励む中川根南部小の児童たち

結ぶ

神楽とは、人と人、地域と地域を結ぶ、神々がくれた「絆」

全国から18の神が集い「夢の競演」を

古来から受け継がれる全国各地の特色ある神楽が、本町に一堂に会し、競演します。今回、国民文化祭しずおか「神楽フェスティバル」を開催するにあたり、18もの有名な神楽団体が趣旨に賛同し、集ってくれることになりました。これほど多数の神楽が競演する催しというのは、なかなかお目にかかれないのではないかと思います。

国指定重要無形民俗文化財に指定されている5団体をはじめ、全18団体とも、それぞれ地域の特色を色濃く受け継ぐ、由緒ある神楽ばかり。また、ご当地まで行かず全国各地の神楽を見られる絶好の機会でもあります。



INTERVIEW
生涯学習課
国民文化祭しずおか2009
神楽フェスティバル担当
かずなり
大村一成さん

委員会を設置し、検討を重ねたもてなしの形

本町では、平成19年10月に

町内有識者の皆さんなどで構成する実行委員会を立ち上げました。それから約2年間にわたり、6回の委員会を開催。神楽フェス開催に向けて検討を重ねています。また、実施計画の立案などを協議する企画委員会を平成19年12月に設立し、8回の委員会を。平成20年11月には、もてなしの方法などを検討する歓迎委員会を設立、5回の委員会を開催し、検討を重ねています。

神楽を活かしたまちづくりに向けて

今回全国各地から、神楽を活用した地域づくりや観光振興を進めている団体が出演します。今後、本町ならではの「神楽を活用したまちづくり」を創出するためにも、大きな参考になると思います。先進地団体の神楽を活かした取り組みを学び、本町でも、地域づくりへの道すじを考えていく大きなチャンスになると考えています。

これだけ多くの神楽が集う機会は、そうはありません。神々の世界を、ぜひ肌で感じてください

またボランティアは町民の皆さんから募集しますから、県内外から訪れる人たちと交流するきっかけづくりにもなるのではないのでしょうか。もてなしや交流を通して、出演者や来訪者の満足度を高め、神楽同士の親交を深める一助に、また、町の活性化にもつなげていけたらと思っています。

地域を越えて結び付く神楽の世界を体感

神楽のほかにも、赤石太鼓の演奏や中川根南部小の和楽器演奏などが、神楽フェスを盛り上げます。また会場内では、町内団体の皆さんが出店するバザーも併設。おいしい魅力も盛りだくさんです。地域の、町の垣根を越えて、人と人とを結び付ける神楽フェスティバル。ぜひ大勢の人に会場へ足を運んでいただき、そんな神々の世界を、人々の力を、肌で感じてもらえたいと思います。



●会場のご案内

- ①本川根小学校特設会場 10月25日 午後1時～3時
10月26日 午前9時～午後6時
 - ②田代大井神社特設会場 10月25日 午後3時30分～夜10時
- 各会場住所 ①川根本町千頭1236-6 ②川根本町田代432

●神楽シンポジウムのご案内

八木洋行氏をコーディネーターに迎え、神楽シンポジウムを開きます。愛知県東栄町からは、花狂いという熱狂的なファンを持つことで知られる花祭りの伊藤勝文氏、第18回の国民文化祭やまがた「番楽神楽フェスティバル」を開催した山形県遊佐町からは杉沢比山連中野寺幸七氏がシンポジウムに参加。「神楽は土地の光となりえるのか？」と題して語り合います。貴重な話が聞ける機会です。

10月25日 午後1時30分～3時 本川根小特設会場
日本民俗学会会員 八木洋行氏
愛知県東栄町花祭会館館長 伊藤勝文氏
山形県遊佐町杉沢比山連中代表 小野寺幸七氏
梅津神楽保存会会長 筑地宣氏

神楽フェスティバルに関する問い合わせ
第24回国民文化祭川根本町実行委員会事務局
川根本町教育委員会 生涯学習課 ☎(58)7080 FAX(59)4025

●シャトルバスのご案内

開催期間の25、26日は、無料シャトルバスが各地を巡回します。駐車場の利用と併せてご利用ください。

10月25日	午前11時～午後10時30分 (巡回)	J A大井川本川根支店横→音戯の郷→あゆの里下→本川根小正門→田代町営バス停留所→本川根中正門→崎平集会所 (本中正門は25日のみ)
10月26日	午前8時～午後6時30分 (巡回)	

●駐車場のご案内

- 第1駐車場 あゆの里下河川敷臨時駐車場
 - 第2駐車場 J A大井川農協本川根支店横駐車場
 - 第3駐車場 中部電力大井川電力センターヘリポート臨時駐車場
 - 第4駐車場 本川根中学校駐車場
 - 第5駐車場 ケーブルテクニカ駐車場
- すべての駐車場にシャトルバスが停車します。第4、第5駐車場については25日のみ利用できます。

●大井川鐵道を利用される皆さんへ

大井川鐵道を利用して神楽フェスティバルに来場される人には、帰りの無料乗車券(助成券)を会場で発券します。なお、25日には、千頭駅午後10時30分発金谷行き臨時電車を無料運行します。くわしくは事務局までお問い合わせください。

●取材を終えて

神楽は、地域コミュニティの原点になっていた。今回の特集を通して、改めて考えさせられたことです。練習を取材した9月の田代神楽保存会。そこには、伝統復活に向けて集い、練習を重ねる、あらゆる年代の人がいました。年配の人が、若い世代や子どもたちに、伝統の技を教え伝える姿に、大きな感動を覚えました。

神楽は、舞台上の舞い手だけで創り上げるわけではありません。その舞台を飾り付ける人、衣装を揃える人、笛を吹く人、太鼓を叩く人、かけ声をかける人、舞い手に飲み物を運ぶ人……

来場者だってその一部だと思います。そんな多くの人の力が結び付いて、あの華やかな舞台は成り立っているのです。

古くから、大切に受け継がれてきた地域の宝「神楽」。このほど開かれる神楽フェスティバルは、本町と同じように神楽を大切に継承してきた全国各地の神楽団体同士が一堂に会し、本町を舞台に結び付きます。

「神楽の聖地」へ。

神楽を通して、人と人、地域と地域とが結び付いたとき、そこに大きな力が生まれます。この町が、神楽を生かしたまちづくりへの一歩を踏み出す、大きな転機になるかもしれません。

参考:するが神楽調査報告書(駿河神楽連絡協議会)、徳山神楽調査報告書(中川根町古典芸能保存会)、本川根町神楽調査報告書「本川根町田代・坂京・青部の神楽」(本川根町教育委員会)、榛北地域文化データベース

平成20年度川根本町の
決算状況を報告します

一般会計と7つの特別会計を合わせた1年間の決算は、歳入総額が85億760万円、歳出総額が80億5,308万円となりました。

一般会計では、歳入総額59億1,586万円、歳出総額55億9,488万円、差引残額の3億2,098万円となり、そのうちの1億5,000万円を財政調整基金に積立て1億7,098万円が、平成21年度への繰越金となりました。

平成20年度は、国の補正予算関係により、地域活性化事業、定額給付金給付事業などが4億2,139万円の事業が平成21年度に繰り越してなっています。

事業の実施では、国県などの補助金を活用し、限られた一般財源の節約に努めました。今後も、将来負担の軽減を考慮し、行政改革集中プランの推進により健全な財政運営を

平成20年度

決算報告

行政改革集中改革プランによる経費節減や、県合併交付金、合併特別債、過疎対策事業債など有利な財源を活用し、「持続可能」な経営を目指しました。定住交流人口増加のための住環境整備、簡易水道の整備および健康・福祉サービスの充実など、住みやすい環境づくりを心がけ整備を推進しました。

目指していきます。

一般会計歳入の総額は 59億1,586万円

歳入総額は、59億1,586万円（前年度対比0.9増）です。自主財源の額は19億2,853万円【8,762万円増】で、町税は長島ダム

の交付率アップにより14億4,307万円【1億2,009万円増】となり、全体の24.4割を占めています。地方交付税は合併の特別加算がなくなりりましたが、普通交付税の増加により25億2,885万円【3,342万円増】で42.7割となりました。国庫支出金については、1億7,502万円【△6,664万円】、県支出金は、4億9,397万円【△6,983

万円】となり、全体の24.4割を占めています。地方交付税は合併の特別加算がなくなりりましたが、普通交付税の増加により25億2,885万円【3,342万円増】で42.7割となりました。国庫支出金については、1億7,502万円【△6,664万円】、県支出金は、4億9,397万円【△6,983

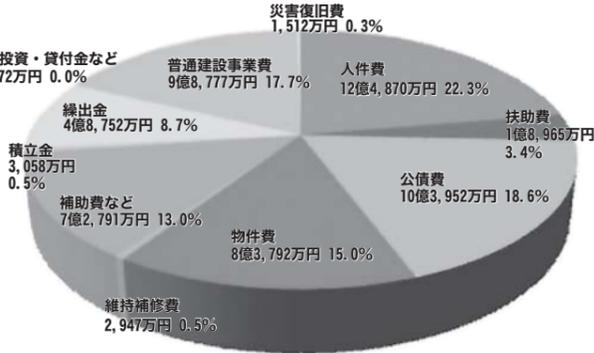
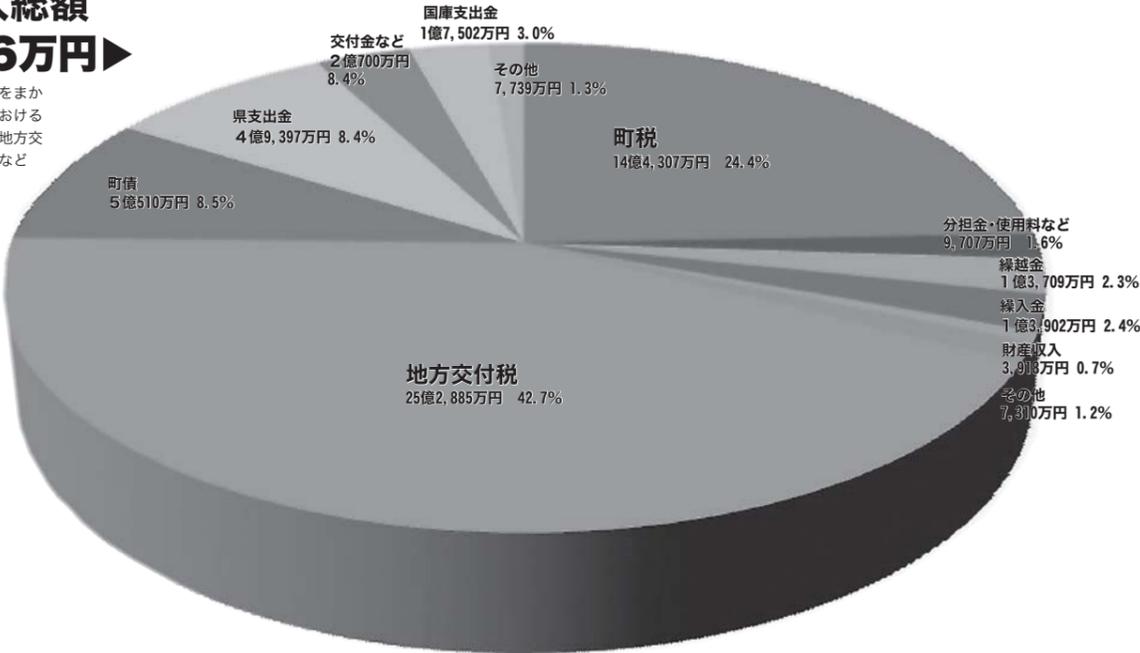
年度に比べ2万2千円の増額となりました。このうち町税の町民1人当たりの歳入額は、約16万4千円で、前年度に比べ1万7千円の増額になりました。※町税には、長島ダムなどの国有資産交付金が含まれています。

一般会計歳入の総額は 59億1,586万円

歳入総額は、59億9,488万円【前年度対比2.3割増】です。合併後3年間、限られた財源の中で、行政改革集中改革プランによる経費節減や、県合併交付金や合併特

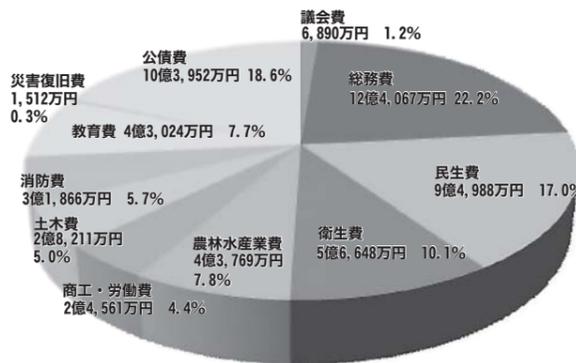
一般会計歳入総額 59億1,586万円

町が仕事をするために必要な経費をまかなうもの。川根本町の会計年度における一切の収入のことをいう。町税、地方交付税、町債、国庫支出金、繰入金など
自主財源▷19億2,853万円 32.6%
依存財源▷39億8,733万円 67.4%



一般会計歳出性質別 55億9,488万円

町の経理を性質別に分類したもの。義務的経費（人件費、扶助費、公債費）を含む、経常的経費（物件費、維持補修費など）、投資的経費（道路や公共施設の建設費など行政水準の向上のための経費）、その他（一般会計と特別会計との間で相互に資金運用するための繰入金）に分類される。経常的経費▷40億7,317万円 72.8%
その他経費▷5億1,882万円 9.2%
投資的経費▷10億289万円 18.0%



一般会計歳出目的別 55億9,488万円

町が実施する事業を目的別に分類した。行政サービスの水準や、行政の特色などが反映されている。議会費、総務費、民生費、衛生費、農林水産業費、商工労働費、教育費、土木費、公債費など

●目的別の説明
北部地域振興センターの建設、自治振興、町営バス運行などの地域振興に重点をおいた総務費が22.2割を占めています。続いて外出支援サービスなど各種福祉サービスの充実、国民健康保険事業会計などへの繰入金、子育て支援事業などの民生費が17.0割、各種検診事業など健康増進事業による町民の皆さんの健康管理、こみ・し尿処理などの生活環境経費としての衛生費は10.1割、茶業対策、農村環境基盤整備を目指した県営中山間整備事業、林道改良など生産基盤整備のための農林水産業費が7.8割を占めています。小・中学校の教育振興スクールバスの更新などの教育環境整備、生涯学習の推進を重点とした教育費が7.7割となっています。

●性質別
普通建設費は、9億8,777万円【△3,977万円】で、前年度対比△3.9割となり全体の17.7割となりました。定住促進・住環境整備のための公営住宅および若者定住促進住宅の建設、北部地域振興センター建設など有利な財源確保を図り、優先度を考慮し事業を実施しました。人件費・扶助費・公債費の義務経費は24億7,787万円【2,892万円増】で前年対比1.2割増額、構成比は44.3割を占めています。人件費は、退職者の不補充により、対前年度△1億1,384万円となりましたが、公債費が対前年度1億4,479万円増となりました。物件費は8億3,792万円、前年度対比0.9割の減額。補助費なども7億2,791万円、前年度対比3.9割の減額となりました。

●性質別
普通建設費は、9億8,777万円【△3,977万円】で、前年度対比△3.9割となり全体の17.7割となりました。定住促進・住環境整備のための公営住宅および若者定住促進住宅の建設、北部地域振興センター建設など有利な財源確保を図り、優先度を考慮し事業を実施しました。人件費・扶助費・公債費の義務経費は24億7,787万円【2,892万円増】で前年対比1.2割増額、構成比は44.3割を占めています。人件費は、退職者の不補充により、対前年度△1億1,384万円となりましたが、公債費が対前年度1億4,479万円増となりました。物件費は8億3,792万円、前年度対比0.9割の減額。補助費なども7億2,791万円、前年度対比3.9割の減額となりました。

●性質別
普通建設費は、9億8,777万円【△3,977万円】で、前年度対比△3.9割となり全体の17.7割となりました。定住促進・住環境整備のための公営住宅および若者定住促進住宅の建設、北部地域振興センター建設など有利な財源確保を図り、優先度を考慮し事業を実施しました。人件費・扶助費・公債費の義務経費は24億7,787万円【2,892万円増】で前年対比1.2割増額、構成比は44.3割を占めています。人件費は、退職者の不補充により、対前年度△1億1,384万円となりましたが、公債費が対前年度1億4,479万円増となりました。物件費は8億3,792万円、前年度対比0.9割の減額。補助費なども7億2,791万円、前年度対比3.9割の減額となりました。

一人当たりの税額	
町民税	45,653円
固定資産税	112,559円
軽自動車税	2,307円
町たばこ税	3,325円
入湯税	928円
合計	164,772円

一人当たりの決算額	
議会費	7,867円
総務費	141,661円
民生費	108,459円
衛生費	64,681円
商工労働費	28,044円
農林水産業費	49,976円
土木費	32,212円
消防費	36,385円
教育費	49,125円
災害復旧費	1,726円
公債費	118,694円
合計	638,830円

一般会計決算額を平成21年3月31日現在の人口8,758人で割った額です

都市と農山村交流シンポジウム



北部地域振興センター



子育て支援施設



ここにも、一つの物語。
広報かわねほんちょう

●健全化判断比率 単位：%

	川根本町	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	－（赤字なし）	15.0%	20.0%
連結実質赤字比率	－（赤字なし）	20.0%	40.0%
実質公債費比率	11.8%	25.0%	35.0%
将来負担比率	32.7%	350.0%	

●資金不足比率 単位：%

	川根本町	経営健全化基準
簡易水道事業会計	－（なし）	20.0%
温泉事業会計	－（なし）	

【実質公債費比率】
1年間に町が地方債の返済に負担した額の大きさを示すものです。返済額から普通交付税で国が負担してくれる額は控除されるため、実質的な持ち出し分が算出されます。年間の返済額から普通交付税での額を控除した額を、標準財政規模で割り算した数値です。
※過去3カ年の平均数値を使用します。

【将来負担比率】
町が将来負担すべき額（現時点で支払いが約束されているもの）の大きさを示すものです。

【連結実質赤字比率】
すべての会計（一般、国保、老保、後期高齢、介護、簡水、温泉、診療所）における町全体の赤字の大きさを示すものです。すべての会計の赤字と黒字を合算した額を、標準財政規模で割り算した数値です。

【資金不足比率】
町が運営する公営企業（簡易水道事業特別会計、温泉事業特別会計）の、資金不足額の事業規模に対する割合を示すものです。

※1標準財政規模：町が1年間に通常収入する町税や普通交付税などの一般財源のこと。

【診断の結果】
平成20年度決算は、昨年度同様、国で示す早期健全化基準を大きく下回っています。これらの数値から、本町の財政状況は「健全段階」にあると言えます。
今後も、「水と森の番人が創る癒しの里 川根本町」を目指し、財政の健全運営に努めていきます。
※町ホームページにも詳細を掲載しています。

総務課 ☎(56) 2220

国で示す早期健全化基準を大きく下回る数値
財政状況は「健全段階」と評価

川根本町の財政健全性を診断

地方公共団体の財政の健全化に関する法律の施行にともない、昨年度から町の財政状況を指標に表して町民の皆さんに公表しています。
平成20年度決算に算定した各比率についてお知らせします。

●各項目の説明
【実質赤字比率】
一般会計など（一般会計、いやしの里診療所会計）の赤字の大きさを示すものです。

字の大きさを示すものです。収入から支出を差し引いた額を※1標準財政規模で割り算した数値です。

【連結実質赤字比率】
すべての会計（一般、国保、老保、後期高齢、介護、簡水、温泉、診療所）における町全体の赤字の大きさを示すものです。すべての会計の赤字と黒字を合算した額を、標準財政規模で割り算した数値です。

【資金不足比率】
町が運営する公営企業（簡易水道事業特別会計、温泉事業特別会計）の、資金不足額の事業規模に対する割合を示すものです。

※1標準財政規模：町が1年間に通常収入する町税や普通交付税などの一般財源のこと。

平成20年度予算の1年間の主な使いみち

◆議会費	6,890万円
・川根本町議会関係経費	6,890万円
◆総務費	12億4,067万円
・本庁舎・総合支所の管理運営費	2,492万円
・地域振興センター建設経費	2億9,630万円
・地区集会所維持管理など	709万円
・自治会の振興	2,334万円
・広報公聴経費	485万円
・町営路線バスの運行	1,882万円
・地区まちづくり補助などまちづくり事業費	780万円
・長島ダム水源地域振興	9,145万円
・地籍調査事業	2,127万円
・文化会館の運営費	3,452万円
◆民生費	9億4,988万円
・国民健康保険事業特別会計への繰出金	5,175万円
・老人保健特別会計への繰出金	1,007万円
・介護保険事業特別会計への繰出金	1億4,241万円
・後期高齢者医療費（繰出金・負担金など）	1億3,235万円
・心身障害者福祉の充実	1億1,541万円
・外出支援など老人福祉サービス	1億2,740万円
・保育園の運営費	1億7,323万円
・子育て支援対策	1,104万円
◆衛生費	5億6,648万円
・簡易水道事業特別会計への繰出金	1億2,004万円
・合併処理浄化槽補助金など	2,860万円
・母子保健・予防・各種健康診断など	4,372万円
・いやしの里診療所経費（特別会計へ）	1,513万円
・し尿処理	1億543万円
・ごみ処理	1億4,102万円
◆農林水産業費	4億3,769万円
・農林業センターの運営費	3,044万円
・茶業推進対策費	2,301万円
・農業農村整備事業（県営中山間地域総合整備負担金など）	5,100万円
・山村振興対策事業（境川線など）	5,433万円
・林道改良事業に	7,350万円
・林業振興に	4,364万円
◆商工費・労働費	2億4,561万円
・商工業振興費	1,725万円
・観光事業	1億109万円
・音戯の郷運営費	3,850万円
・茶茗館等の運営費	1,555万円
・ウッドハウスおろくぼ運営費（指定管理委託料含む）	976万円

・温泉施設費（特別会計へ）	2,034万円
・もりのくに運営費	865万円
・地方の元気再生事業	2,299万円
◆土木費	2億8,211万円
・町営住宅の維持管理	1,378万円
・住宅建設費（沢脇住宅、若者定住促進住宅）	1億5,992万円
・町道の維持・改良事業	4,770万円
・河川の改修、維持管理	598万円
・急傾斜地崩壊対策事業	758万円
◆消防費	3億1,866万円
・常備消防事業費	1億8,333万円
・消防団員の報酬や消防団の設備整備経費	5,709万円
・防火水槽など消防施設整備	6,020万円
・自主防災組織の活動助成など防災事業	1,804万円
◆教育費	4億3,024万円
・通学バスの運営費	2,453万円
・小学校の管理、教育振興	8,760万円
・中学校の管理、教育振興	4,831万円
・生涯学習推進のための費用	605万円
・資料館運営費	816万円
・学校給食	9,478万円
・海洋センターの運営費	2,479万円
・社会体育施設の整備、管理費用	1,062万円
◆災害復旧費	1,512万円
・町道、林道の災害復旧	1,512万円
◆公債費	10億3,952万円
・町債の元利償還金	10億3,952万円

※過疎対策事業債など有利な資金を借入れているため約6億7,000万円が国から支援されています。

●事業別【特別会計】決算総括

国民健康保険事業特別会計	歳入	11億1,388万円	△3.1%
	歳出	9億8,209万円	△3.9%
老人保健特別会計	歳入	1億3,426万円	△89.6%
	歳出	1億3,426万円	△89.6%
後期高齢者医療事業特別会計	歳入	9,682万円	皆増
	歳出	9,674万円	皆増
介護保険事業特別会計	歳入	9億2,720万円	7.7%
	歳出	9億2,659万円	9.1%
簡易水道事業特別会計	歳入	2億4,628万円	△42.9%
	歳出	2億4,544万円	△41.7%
温泉事業特別会計	歳入	2,624万円	△7.7%
	歳出	2,603万円	△7.8%
いやしの里診療所事業特別会計	歳入	4,706万円	33.0%
	歳出	4,705万円	33.0%

駿河湾沖で発生した地震を教訓に 自宅などの「耐震対策」を進めましょう

8・11地震を教訓として

8月11日午前5時7分。静岡県全域が激しい揺れに襲われました。本町でも震度4を観測、皆さん今までに経験したことのない揺れに恐怖を感じたことと思います。県内では、想定される東海地震への備えとして、家屋の耐震補強や家具の固定など、さまざまな耐震対策を施していた人が多かったため、建物などの被害が少なく済んだといわれています。

いない地域も多くあります。本町では、東海地震が発生すると、震度6弱の揺れに襲われると予想されています。町では県と一体となり、「TOUK A110」総合支援事業を推進し、4つの事業を中心に耐震対策などを進めています。皆さん今一度、わが家の耐震対策についてご検討ください。

●**まずは専門家診断（無料）から**
本町では、昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅の「無料耐震



8月11日の地震でなぎ倒されてしまったブロック塀人が近くにいるら非常に危険です（提供：御前崎市）

診断」を実施しています。お電話1本で申し込みができます。

●診断を受けたあとは

診断の結果により、補強工事を実施するか、建て替えをするかなど検討をします。

診断で、総合評点が1・0未満になった場合には、耐震補強工事をお勧めしています。

●耐震補強工事するには

まず、耐震補強工事をするための補強計画を作成します。診断と同様に、専門家（建築士）が作成します。作成費は有料です。

●補強計画にかかる費用は

補強計画にかかる費用は、立地条件や図面の有無により変わりますが、だいたい15万円から20万円前後です。この段階で、概算の工事費が算出されます。

この計画の作成費用に対して、3分の2（最高9万6千円）の補助金が交付されます。

●補強計画を作成したら

いよいよ耐震補強工事を施します。この工事にかかる費用に対しても、

補助金があります。

一般の人は30万円、高齢者だけの世帯や身体障害者の人が同居している世帯は最高50万円、耐震補強工事で大井川産材を使う場合には最高50万円が補助金として交付されます。

●耐震補強工事後は

固定資産税が一定期間減額されます。最高3年間、固定資産税が2分の1に減額されます。

所得税の控除もできます。確定申告時において、耐震補強工事と補強計画費の10割（最高20万円）が税額から控除されます。※ただし、自己が居住している持家に限ります。

ブロック塀などの撤去も補助

ブロック塀などの撤去工事にかかる費用と、町で算定した基準額のいずれか少ない金額（最高10万円）が補助されます。補助対象は、道路などに面するもので、高さが80センチ以上あるものです。

本年度も、すでに2件の耐震補強工事が施工されています。

補助には、いくつか条件があります。ご不明な点は、気軽にお問い合わせください。

自己負担額は、1,500円です

高齢者のインフルエンザ予防接種を助成

高齢者の皆さんがインフルエンザ予防接種を受ける際、その費用の一部を助成します。

対象者

本町内に住所を有し、次の①または②に該当する人のうち、本人の希望でインフルエンザ予防接種を受ける人 ※新型インフルエンザの予防接種ではありません。

- ①65歳以上の人（接種日に65歳の誕生日を迎えている人）
 - ②60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器の機能またはヒト免疫ウイルスによる免疫の機能に障害のある人で、おむね身体障害者手帳1級に相当する障害がある人
- ※条件などについて、くわしくは生活健康課までお問い合わせください。

助成対象期間

10月1日～12月31日

受付期間

10月1日～12月28日

予防接種までの手順 ①本庁生活健康課または総合支所住民生活室へ接種希望の申し込みをする。（申込書



生活健康課 ☎ (56) 22222

記載事項・住所、氏名、年齢、電話番号、接種予定医療機関名など）
②役場から送付される受診券・予診票などの用紙を受け取る。
③受け取った用紙に必要事項を記入し、医療機関に持参し接種を受ける。

自己負担額 1,500円

町内および榛原医師会員の医療機関で接種する場合、窓口で1,500円をお支払いください。

上記以外の医療機関で接種する場合は、いったん接種料金全額をお支払いください。接種後、助成金交付申請書を提出することにより、接種料金と自己負担額との差額を助成します。

テレビ電話で共に語り合う「地域医療」

地域医療の発展には地域の力が必要

「地域医療の発展には、地域の力が『必要』という医療従事者の考えをもとに、地域が持つ価値や課題を互いに再発見し、より良い地域



写真はイメージです

づくりにつなげていくことを目的として、双方の住民がテレビ電話を通して討論します。

詳細については、今後ちらしなどでご案内します。多数の皆さんのご参加をお待ちしています。

日時 11月7日
午後1時～4時30分
場所 山村開発センター大会議室
主催 川根本町、益田市
財団法人 地域社会振興財団
後援 自治医科大学

生活健康課 ☎ (56) 22222

10月から診療時間が変わります

上長尾診療所からお知らせ

上長尾診療所は10月から、水曜日は休診日となります。また、平日午後の診療時間が午後3時から6時の間となり、午後診療開始時刻が従来より1時間早くなります。

毎週木曜日は外科・整形外科の診療も実施します。基本的に、第4土曜日の午前、皮膚科診療を実施します。

※診療がない日もありますので、ご確認のうえお出かけください。

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 8:00 - 12:00	内科	内科	休診	内科 外科 整形外科	内科	内科
午後 3:00 - 6:00	内科	内科	休診	内科 外科 整形外科	内科	休診

上長尾診療所 ☎ (56) 1800

川根本町上長尾915-5

1 住むまちの 明日をみつめて 土地活用 10月は土地月間・10月1日は「土地の日」

1 土地月間の普及について

土地基本法(平成元年法律第84号)では、毎年10月を「土地月間」とし、その初日である10月1日を「土地の日」と定め、普及・啓発活動の充実を図っています。

土地についての基本理念

- 1 土地については、公共の福祉を優先させるものとする。
- 2 土地は、「適正な利用」および「計画に従った利用」がなされるものとする。
- 3 土地は、投機的取引の対象とされてはならない。
- 4 土地の価格の増加に伴う利益に応じて適切な負担が求められるものとする。

一定面積以上の土地取引は届出を

2 千²m以上の土地を変更する場合は あらかじめ町長の承認が必要となります

無秩序な土地利用を防止し、適切に、そして合理的な土地利用を図るため、一定面積以上の土地取引をしたときには、次の届出が必要になります。

- 【必要な書類】
1 届出用紙、2 契約書の写し、また

表1 ●届出対象面積

市街化区域	2,000m ² 以上	川根本町内 該当なし
市街化区域以外の都市計画区域	5,000m ² 以上	川根本町内 該当なし
都市計画区域以外の区域	10,000m ² 以上	

はこれに代わる書類、3 土地の位置を明示した縮尺5万分の1以上の地形図、4 土地およびその付近の状況を明示した縮尺5万分の1以上の地形図、5 土地の形状を明示した図面(公図など)、6 実測求積図(実測売買などでなければ不要)、7 その他(必要に応じて)

【届出者】
土地の権利取得者(売買の場合であれば、買主)

【届出先】

本庁企画課または総合支所管理室

【届出期限】

契約を結んだ日から2週間以内
※土地取引については、個々の面積が小さくても、取得する土地の合計が表1の面積以上となる場合は、届出が必要となります。

2 土地区画形質変更について

区画形質変更の審査・許可

良好な自然および生活環境の適正な管理、災害防止などを目的として、町内の土地において1,000m²以上の土地利用事業を実施しようとするときは、あらかじめ町長の承認を



受けなければなりません。
土地利用事業とは

住宅、工場、遊戯施設、保養施設などの目的で、一団の土地における区画形質を変更する事業のこと。

例▼商店の建設など土地利用形態を変更する場合

▼切土、盛土などの造成工事など土地の形状を変更する場合

▼農地から宅地への転換など土地の性質を変更する場合など

【必要な書類】

- 1 土地利用承認申請書、2 隣接地権者の同意書、3 地区の意見書、4 必要な図面(平面図・横断面など)、5 公図の写し、6 現況写真、7 その他必要と思われるもの

※ご不明な点は、企画課までお問い合わせください。

戸籍・住民票などの交付申請の際

役場窓口では「本人確認」をしています

情報を守るためご協力ください

戸籍や住民票、印鑑証明書などの虚偽の申請防止や町民の皆さんの大切な情報を守るため、交付申請時に本人確認が義務付けられています。窓口に来られた際は、本人確認書類の提示をお願いします。

なお、本人確認書類をお持ちでない場合は、窓口で職員による聞き取り確認をさせていただきます。

本人確認書類

【1つで良いもの】

住民基本台帳カード(顔写真付き)、運転免許証、パスポート(有効期限内のもの)など、公の機関が発行し顔写真が付いているもの

【次の中から2つ以上必要なもの】

健康保険証、国民健康保険証、高齢受給者証、後期高齢者医療被保険者証、介護保険証、年金証書、年金手帳、学生証など

※住民基本台帳カード: 写真付きの住基カードはさまざまな場面で、公的な身分証明書として本人確認や年齢確認に活用できます。記載内容は

●住基カードはこのようなになりました



生活健康課 ☎(56) 22222

平成22年版の農業日誌、ファミリー日誌、新農家暦の販売について、ご案内します。

【農業日誌】

仕様 B6版・600ページ
単価 1,300円

内容 明日の農業に役立つ国や都道府県の試験研究機関における最新の農業技術、経営の記録、農業混用事例集、農林水産省農林認定品種を紹介しています。

【ファミリー日誌】

仕様 B5版・340ページ
単価 1,300円

内容 新しい花づくり、野菜づくりに役立つ情報。それに加えて、家計簿、贈答品控え、住所録などみんなが便利に使える家族の一冊となっています。

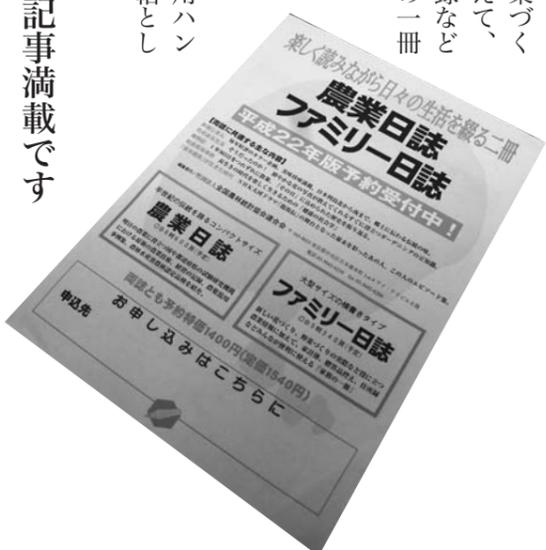
【新農家暦】

仕様 A5版・88ページ
単価 400円

内容 曆として、農家の実用ハンドブックとして、生活便利帖とし

農業や生活に役立つ記事満載です

平成22年版の農業日誌などを販売します



て、趣味と実益のガイドブックとして…。使い方はいろいろ、読んで得する記事が満載です。

申込方法 料金持参のうえ、本庁産業課または総合支所産業建設室で、直接お申し込みください。

※間違いを防止するため、電話での注文は受け付けませんので、あらかじめご了承ください。

申込期限 10月30日 金

配布方法 本庁産業課か総合支所産業建設室の窓口で配布します。

産業課 ☎(56) 22222

企画課 ☎(56) 22221

国民健康保険からお知らせします 新しい保険証と出産育児一時金について



新しい保険証の見本。藤色をしています

1 保険証が新しくなります

今皆さんが使用している保険証（クリーム色）は、10月1日から新しいもの（藤色）に変わります。この保険証は、9月30日までに世帯ごとに郵送しました。10月1日以降、保険証が届かない場合は、お手数ですが生活健康課までご連絡ください。保険証を受けとったら、次の点に注意してご使用ください。

2 出産育児一時金が変わります

10月1日以降に出産された場合、一時金として国保から支給される金額が、38万円から42万円※に引き上げられ、町が分娩機関へ直接支払う「直接支払制度」が導入されます。※出産育児一時金の引き上げは、平成23年3月31日までの暫定措置となっております。詳細については、生活健康課までお問い合わせください。

1 記載内容を確認

保険証に記載されている氏名、生年月日、住所などに誤りがないかを確認してください。

2 正しく使用する

保険証は台紙からはがして使用してください。他人との貸し借りは禁止されています。

3 万が一なくなったら

紛失や汚してしまったときは、再交付の手続きをお願いします。手続き方法については生活健康課町民室へお問い合わせください。

4 記載内容が変わったら

住所、氏名などに変更が生じた際は、14日以内に届出をお願いします。

生活健康課 ☎ (56) 2222

島田・川根地域活性化連絡協議会事務局（企画課） ☎ (56) 2221

島田・川根地域活性化連絡協議会

地域振興に取り組む事業に対して交付金

島田・川根地域活性化連絡協議会では、島田・川根地域の交流を促進し、地域の振興が図られる事業に対して、交付金を交付します。交付の要件は次のとおりです。皆さんの積極的な申請をお待ちしています。

申請できる団体
5人以上で組織する、活動のすべてが特定の個人または団体の利益を目的としない団体

交付金の額および対象となる経費
交付金限度額 10万円
※事業実施のために直接必要な経費

の額。審査により決定します。

交付対象事業

- 1 大井川鐵道の駅周辺地域の振興に関する取り組み
 - 2 大井川鐵道を利用して地域の交流を促進する取り組み
- 例えば、駅舎ごとにテーマを持って花壇を整備する取り組みなどです。
- 応募期間** 10月30日金まで
- その他** 申請されたものについては、選考して交付を決定します。
- 詳細については、島田・川根地域活性化連絡協議会事務局（企画課）までお問い合わせください。



わたしたちにご相談ください



佐藤京子さん（上岸）
☎ (59) 2452



渡邊妙子さん（八中）
☎ (56) 0736

年金・河川・道路管理など、国の仕事やその手続き・サービスについて、思っていることはありませんか？「困っていることがある」「こうしてほしい」「どこに相談したら良いか分からない」...

このような行政に関する意見や相談を聞き、解決の促進を図るのが行政相談です。

そして皆さんの身近な窓口になるのが行政相談委員と呼ばれる人たちです。総務大臣が特別にお願いした民間の有識者で、本町には2人の委員がいます。

行政相談週間は、本制度をより多くの人に知っていただき、活発に利用してもらおうと、毎年春と秋の2回実施している週間です。相談された内容は秘密厳守。相談は無料です。気軽にご相談ください。毎月の相談日については、広報紙のくらしのカレンダーにも掲載していますのでご確認ください。

問い合わせ
静岡行政評価事務所
〒421-0853 静岡市葵区追手町9-50
☎ 05770-1090-1110

10月19日から25日は行政相談週間 行政相談委員に気軽に相談してください

総務課 ☎ (56) 2220

町選挙管理委員会（総務課） ☎ (56) 2220



「あなたの思い、届けてください」

■参議院静岡県選出議員補欠選挙

10月25日日

午前7時～午後6時

投票は、わたしたち一人一人が政治に参加するために与えられた大切な権利です。あなたの思い、その1票に乗せて届けてください。

期日前投票 10月9日金～24日土

期日前投票は、本庁1階または総合支所2階のどちらかで投票できます。

投票 10月25日日 午前7時～午後6時

持ち物 選挙管理委員会から送付される「入場券ハガキ」をお持ちください。

開票 10月25日日 午後8時～

【問】町選挙管理委員会（総務課）

入園申し込みは11月13日金までに

平成22年度の町内保育園児を募集します

平成22年度の新規入園・来年度途中からの入園申し込みを、次のとおり受け付けます。

対象 町内在住で、次の1から4のいずれかの理由により、家庭で十分な保育を受けられない児童。
※保育できる祖父母などがある場合は除きます。

1 児童の保護者が家庭の外に勤めている
2 児童の保護者が家庭内で児童と離れて日常の家事以外の仕事をしている

3 児童の保護者が長期の傷病や心身障害、または母親が出産前後である
4 児童の保護者が火災風水害、震災、その他災害復旧にあたっている

申込方法 11月13日金

までに本庁福祉課福祉室、総合支所福祉室、各保育園、子育て支援施設に備えてある申込書類に必要事項を記入し、本庁福祉課福祉室、総合支所福祉室、各保育園のいずれかに提出してください。
※子育て支援施設では、申し込みできません。

入園までの手続きの流れ

1 受付期間 10月13日(火)～11月13日(金)
2 入園面接
3 入園承諾通知 平成22年1月下旬
4 保育料算定資料の提出 平成22年3月中旬予定(保護者の平成21年分源泉徴収票または確定申告書の写しが必要です)
5 入園 平成22年4月
※申込時期が昨年より早くなっています。ご注意ください。

その他 各保育園は、随時見学することができ、事前に保育園に連絡してからお出かけください。

● 桜保育園 ☎ (59) 2201
● 三ツ星保育園 ☎ (56) 0043
● 私立徳山聖母保育園 ☎ (57) 2234
※保育時間などは、各保育園によって異なります。



教育の方針

■ 運動指導・野外活動

幼児期に適切な運動や水泳の指導を通して、身体と共に知能の発育を促し、自信を育てます。野外活動の機会を多く持ち、自然への畏敬の念や探求心を養い、体力を増強します。

■ 音楽と表現活動

音楽の感性を養い心を育てるたくさんのお歌を歌います。身体表現や楽器演奏を通して、音楽の楽しさを体験します。

■ 知的発達活動

幼児の知的興味を誘う教材や遊具を用い、教育課程に基づいた「遊び」を通じ、一人一人の個性に応じた発達を促します。

■ 宗教・情操教育

自然への畏敬、神秘を受け止める心を大切にします。また、生まれてきたことを感謝し、お互い認め合い、穏やかな人と人との関係

心の豊かな子どもたちを育てます

さゆり幼稚園の入園児を募集しています

学校法人かわね学園さゆり幼稚園 ☎ (57) 2233

を育てます。

入園のご案内

通園時間 8時30分から午後2時40分

※電車通園、バス通園のお子さんは時刻表に合わせて停車駅まで送迎します。

※ご家庭の事情により、通常時間を越えての預かり保育を午後5時ごろまでします。

休日 土、日曜日、国民祝祭日
※第1、第3土曜には、小学生と合同の土曜学校を開催します。

入園の条件 満3歳に達している子から入園できます。

※年度途中でも、3歳になった日から入園できます。

納付金 幼稚園教育希望のご家庭は、国と町から「就園奨励費」が所得に応じ支給されます。その他授業料などについてはお問い合わせください。

問い合わせ

学校法人かわね学園さゆり幼稚園
(川根本町徳山845)
☎ (57) 2233
FAX (57) 2239

朝ごはんをキッチンと食べる生活を!

朝ご飯を食べていますか?

皆さんは、朝ごはんを食べていますか? 「朝ごはんは食べなくても平気」と思っていますか?

実は健康な生活を送るため、朝ごはんはとても重要な役割を担っているのです。

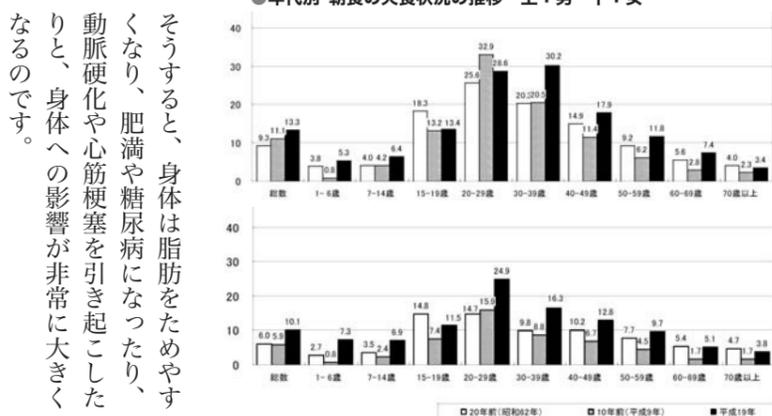
平成19年の国民栄養調査の結果から、どれくらいの方が朝ごはんを食べていないのかを見てみましょう。なんと女性の10割、男性にいたっては13割の方が、朝ごはんを食べていないという結果が出ています。しかもその割合は、年々増加する傾向にあるのです。

では、朝ごはんを食べないと、身

体にはどんな変化が起こるのでしょうか。まず第一に「体温の低下」が起きます。体温は睡眠中に低下しますが、朝ごはんをエネルギーが補給され、体温は上昇します。しかし、朝ごはんを食べないと、体温は下がってしまいます。

身体が低体温のままだと、脳の働きがぶくぶくなります。子どもたちの集中力や学力の低下は、朝ごはんを食べない子が増えているからといわれています。

当然、子どもだけの問題ではありません。朝ごはんを食べないことが習慣化してしまうと、生きていくために必要な最低限のエネルギー消費量である基礎代謝量が減少します。



そうすると、身体は脂肪をためやすくなり、肥満や糖尿病になったり、動脈硬化や心筋梗塞を引き起こしたりと、身体への影響が非常に大きくなるのです。

おいしく手軽な朝ご飯を

と言っても、朝は時間がないし、面倒だから……

という人のために、おいしく手軽な朝ごはんの知恵をご紹介します。

● タベの煮物をアレンジ!

前の晩に作った肉じゃがや野菜の

煮物があまっていたら、卵焼きの中にとじこめてしましましょう。体温を上げる働きがあるたんぱく質も取ることが出来ます

● 具たくさん「食べる」スープ

ごろごろ野菜のポトフ、あったかシチューなど肉や野菜をたっぷり入れるスープは作り置きを。もちろん豚汁やさつま汁など和風の味でもいいですね。

● レンジでチーン! 簡単サラダ

にんじんやれんこんなどの根菜類や、じゃがいも、かぼちゃと一緒にレンジにかけて温野菜サラダにしましょう。根菜はうすく、いもやかぼちゃは少し大きめに切れば、同じタイミングで火が通ります。ごまドレッシングやポン酢でどうぞ。

朝はできれば「お米」を

朝はできれば「お米」を食べましょう。食パンと精白米のごはんの栄養価に大きな違いはありませんが、雑穀や胚芽米、玄米などを混ぜて、手軽に栄養バランスを整えることができます。お米の利点なので、混ぜごはんやチャーハンにすれば、食事に変化も出ますね。

さあ皆さん、明日からはおいしい朝ごはんを食べて、元気な毎日をごしまししょう!



今月の執筆者

和田寛子栄養士

今月の「知ってトクする健康の話」のテーマは「食生活(朝ご飯)」。和田寛子栄養士がご紹介します。



和服姿で入れる川根茶が人気を呼びました

韓国の人に「緑茶をどうぞ」

仁川世界都市祝典に本町のブースを出展

8月7日から10月25日まで、韓国の仁川広域市で開かれている「仁川世界都市祝典」に、(財)静岡県市町村振興協会の助成を受けて、本町がPRブースを出展しました。2009年韓国の最大のイベントであり、富士山静岡空港の開港をきっかけに、本町の魅力を効果的にPRできることから、静岡県と連携・協力して参加した国際的な催しです。

本町は8月14から20日までの7日間1区画を担当し観光パンフや一煎茶パックの配布、日本茶インストラクター土屋裕子さん・天野幸子さんによる呈茶デモンストレーションなどのサービスを実施しました。

催事に使用したお茶は、川根茶(やぶきた)とみかんの香りを付けたフレーバーティ。冷茶サーバによる無料サービスでは、人だかりができるほど好評を博し、飲んだ人たちは、「さわやかな味ですね」「とてもおいしかった」などと話していました。

町は今後も、空港を活用して交流人口の増大を図り、地域振興を進めていく予定です。

この町に起こった
新鮮な「ネタ」を皆さんの元へ。
この次に登場するのは
あなたかも!?



志太榛原地区の代表として、堂々と戦ってきました

難関を突破して県大会出場

本川根中テニス部と柔道部員が同時快挙

本川根中テニス部の後藤梨早さん、波多野志穂さん、坂下ももさん、中村若葉さん、津山恵美さん、大村愛結さん、柔道部の山本健太郎君がそれぞれの種目で志太榛原地区の代表として、県大会出場を果たしました。「中学校の部活で県大会に出場するのは、36校の中を勝ち抜く難関です。特にテニス部の県大会出場は、ここ10年は果たせていませんでした」と、顧問の先生は話していました。皆さん、おめでとうございます。



舞台の周りを駆ける鹿ん舞に人だかりができました

徳山の盆踊が来場者を魅了

浅間神社に大勢の人が詰めかけました

「徳山の盆踊」は8月15日、浅間神社境内で執り行われ、町内外から大勢の人が詰めかけました。

徳山の盆踊は、鹿の面をつけて舞う「鹿ん舞」と、和服姿の少女が小唄にあわせて舞う「ヒーヤイ」、成人男性による「狂言」の3部で構成されています。

「ソーリャア、ウン、ハイ」のかけ声の勇壮な鹿ん舞や、優雅な仕草で舞うヒーヤイなどに、来場者たちは、大きな拍手を送っていました。

訪問介護に必要な技術学ぶ

ホームヘルパー2級講座を26人が受講中

町では、介護保険事業の充実と緊急雇用対策の促進を目的として、7月からホームヘルパー2級講座を実施しています。講義・実技講習・実習は全150時間。現在26人が受講し、訪問介護に必要な知識や技術など講義や実習から学びます。9月2日の講座では、杖や車いすを用いた介護の方法などを学びました。受講者たちは、実際に車いすや杖に触れながら、使う際の注意点などを確かめていました。



車いすの使い方、たたみ方などを学んでいます

赤石太鼓ジュニアが県優勝

うれしい県予選突破・2度目の全国大会

赤石太鼓ジュニアチームは8月23日、掛川市生涯学習センターで開催された「第12回日本太鼓ジュニアコンクール県予選会」に出場し、見事最優秀賞を受賞。来年3月、埼玉県で開催される全国大会の出場切符を手に入れました。赤石太鼓保存会ジュニアチームは、第10回大会に続き2度目の県優勝です。2年前の全国大会では6位に入賞しており、今回の全国大会では、前回以上の成績を残せるよう、練習を重ねています。



赤石太鼓ジュニアが役場を訪問し、優勝を報告

日本で唯一のアプト式鉄道区間がある大井川鉄道井川線(愛称:南アルプスあぶとライン)は8月1日、開業50周年を迎えました。

これを記念して、大井川鉄道アプトセンターでは、千頭駅を会場とした記念式典を執り行い、沿線市町の関係者50人が出席しました。

地元「赤石太鼓」による勇壮なオープニングから始まった式典では、昭和57年導入当時のデザインである、赤を基調とした車体に緑の色で配色した「DD203号」機関車が、この日特別に披露されました。

また、記念列車も運行。その出発にあたり、地元の小学生代表によるくす玉割り、一般から募集した記念キャラクター「アルル」と「プルル」の紹介と、同キャラクターをヘッドマークに取り付けた記念列車のテープカットなどが実施されました。アプトセンター職員手作りによる式典は出席者の心を温め、井川線の開業50周年を全員が祝福しました。

井川線開業50周年を祝って

大井川鉄道千頭駅を会場に記念式典挙行



記念ヘッドマークを付けた列車の前でくす玉割り

Topics

川根本町の
まちの話題

みんなの参加を待っています!



カヌーや水泳など多彩なレクを楽しめます
スポーツクラブの後期参加者を募集します

かわねほんちょうスポーツクラブは、現在町内小学生24人が参加。5月から9月まで計9回活動を実施しました。カヌーや水泳、なわとび、体力測定、潮干狩りなど、多彩なスポーツやレクリエーションをみんなで楽しみました。

10月から参加できる後期クラブ員(小学生)を募集します。後期活動は、アスレチックやスキーなど計11回。普段体験できないスポーツも計画しています。皆さんの参加をお待ちしています。申込方法など詳細は、学校に配布するチラシをごらんください。

【問】B&G海洋センター ☎(59)3332

第10回記念静岡州市町村対抗駅伝競走大会は12月5日㊦、静岡市で開催されます。本町では、毎週月、水曜日の2回、午後7時から中川根第一小で、選手候補者とコーチスタッフが参加し、練習に取り組んでいます。

大会まで残り2カ月。現在は、走るスピードをつけるため、グラウンドでインターバル走を中心にトレーニングに励んでいます。選手たちにとって、皆さんの応援が一番のエネルギーです。ぜひ練習を見学しにきてください。

なお、11月22日㊧の産業文化祭で、候補選手の紹介をする予定です。



皆さんの応援が、選手たちのエネルギーに
市町村対抗駅伝に向け、練習に励んでいます

●今月の予定

- 7日水 すこやか大学(会場:中川根第一小)
やる気講座:小学生と一緒にエコ紙袋作り
- 14日水 すこやか大学(会場:中央小)
やる気講座:小学生と一緒にエコ紙袋作り
- 17日土 かわねほんちょうスポーツクラブ㊩
- 31日土 かわねほんちょうスポーツクラブ㊪

●今月の展示

- 町民ギャラリー展示
みどりの丘えまつ紹介と陶芸展ほか(みどりの丘えまつ)
文化会館ロビー展示
色鉛筆画展(色鉛筆愛好会)

川根本町PTA連絡会講演会

本町PTA連絡会では次の通り講演会を開催します。

日時 10月28日水 午後7時~8時30分
場所 文化会館ホール
内容 親と子どものコミュニケーションを考えよう
講師 谷澤久美子さん(スクールカウンセラー)

川根本町成人式は1月10日に開催

来年新成人となる皆さんを、全町あげてお祝いします。
日時 平成22年1月10日日 午後1時~

今月の行事



江戸時代のカツオ漁船を復元した八丁櫓への体験乗船

本町の小学4、5年生7人と焼津市の4、5年生33人が交流する体験学習「海の子・山の子交流教室(海の体験)」は8月16から18日までの3日間、焼津市の焼津魚市場などで実施されました。

焼津魚市場では、マグロの水揚げ

の様子を見学したり、マイナス60℃の超低温倉庫に入ったりと、山の子にとっては、これまで経験したことのない貴重な体験が目白押しとなりました。

また、焼津ディスカバリーパークの見学や、江戸時代の木造のカツオ漁船を復元した八丁櫓への体験乗船など、海辺の町焼津ならではの活動に取り組みました。

3日間の海の体験活動を実施する中で、海の子と山の子たちの交流も深まりました。

来年の5月には、今回と同じ参加者が再び集い、本町を会場に「山の体験」を実施することが計画されています。

海の子と山の子たちの交流が深まりました
海の子・山の子交流教室「海の体験」実施



より良い品を より安く
オザワマート

営業時間・午前9時~午後7時
川根本町上長尾 ☎56-1108 FAX56-1109

平成21年10月10日・11日に交換できます。
11000ポイント引換券

1万円とこの券で11000ポイント販売いたします。
千円分お得です。最高2万円まで販売します。
この券を切り取ってお持ちください。オザワマート

秋のキャンペーン開催します! 10月10日~25日まで

期間中、商品をお買い上げごとに茶娘ちゃんカードポイントを2倍に! 機械は展示会価格にてご提供!

※まだ未購入の方へ、ホーチキの火災警報器を日立工機が販売・2個以上がお得価格で好評販売中

農機具の購入・修理・改造など、お気軽にご相談ください。地域のお店だからこそ、ていねいに分かりやすく、迅速に対応いたします!

前田機材

川根本町上長尾795-1
I P 電話 ☎050-3363-2252
☎56-0006
FAX56-0009

今月の納期
税務課
☎ (56) 2223

町県民税・第3期分 国民健康保険税・第4期分

納期限は11月2日です。口座振替の方は11月2日に引き落とされますので残高の確認をお願いします。

■本庁代表 ☎ (56) 1111 ■総合支所代表 ☎ (59) 3111

中小企業を支えます！ セーフティネット貸付

日本政策金融公庫

日本政策金融公庫では、中小企業の皆さんの、資金調達を支援するセーフティネット貸付を取り扱っています。セーフティネット貸付は、長期・固定の安定資金。担保や保証人に対するご要望にも弾力的に対応しています。

セーフティネット貸付		
資金種類	経営環境変化 対応資金	金融環境変化 対応資金
対象	社会的・経済的環境の変化収益が売上げやにより業績が悪化している。 新たに設置された生活対策中小企業金融緊急特別相談窓口への相談でも利用可能。	金融機関との取引状況の変化により、資金繰りに困難をきたしている。 国際的な金融不安などにより借入残高の減少などの扱いを受けている。
融資限度額	4,800万円【注】	4,000万円【別枠】
融資期間 (据置期間)	設備資金15年以内 (3年以内) 運転資金8年以内 (3年以内)	設備資金15年以内 (3年以内) 運転資金8年以内 (3年以内)

利率 基準金利 ※2.40%
ただし最近の売上げ、利益などが減少するなど業績が特に悪化している場合の運転資金は
基準金利-0.3%
【注】生活衛生セーフティネット貸付は運転資金のみ、5,700万円以内です。
※平成21年5月11日現在
※第3者の保障や担保(不動産、有価証券など)の提供を不要とする融資の方は適用金利+0.65%となります。

くわしくは、日本政策金融公庫静岡支店まで、お問い合わせください。

【問】日本政策金融公庫静岡支店国民生活事業 ☎054 (254) 4412

交通事故から未来を守る 自賠責保険自賠責共済

国土交通省中部運輸局

交通事故による死者数は年々減少傾向にあるものの、平成20年の事故発生件数は約77万件、死傷者数は約95万人と、国民の誰もが交通事故の被害者にも加害者にもなりうる、きわめて深刻

な状況となっています。交通事故は車社会の負の部分です。被害者にとっても、加害者にとっても、悲惨な結果をもたらすものです。自賠責保険・自賠責共済は、すべての自動車保有者に、自動車1台ごとに加入が義務付けられており、基本的にすべての加害者の賠償責任を担保すると共に、すべての被害者の基本的な賠償を保障する制度で、被害者の保護を目的としています。一人一人がより一層自賠責の役割・重要性や、保険金・共済金のしくみを十分に理解することが大切です。

自賠責保険の詳しい内容は、ウェブサイト <http://www.jibai.jp> でごらんになれます。

【問】国土交通省中部運輸局静岡運輸支局 ☎054 (261) 2898

ソフトボールを楽しむ 藤川スポ少の団員募集

藤川スポーツ少年団

藤川スポ少では、一緒にソフトボールを楽しむ仲間を随時募集しています。将来プロ選手になりたい子、野球がうまくなりたい子、友達を作りたい子…。一生懸命練習に励む仲間たちと、熱心な指導者が、君の参加を待っています。藤川スポ少で、一緒にさわやかな汗を流そう！また、第29回藤川招待試合を



藤川スポーツ少年団のメンバーたち

10月18日(日)、中川根第一小グラウンドで開催します。県内16チームを招待して熱戦が繰り広げられます。ご近所・ご家族お揃いで、ぜひ観戦しにきてください。お待ちしております。

【問】育成会会長 塩崎浩己

☎ (57) 2991

行政書士制度広報月間 無料相談所開設します

静岡県行政書士会島田支部

行政書士は、依頼を受けて、官公署に提出する書類を作成します。また、官公署への提出を代行したり、行政書士が作成できる契約などの書類を代理人として作成したり、相談に応じるなどの業務をしています(他の法律で制限されている事項は除く)。

県行政書士会島田支部では、次のとおり、2カ所で無料相談会を開きます。気軽にご相談ください。

●無料相談会(金谷商工祭会場)

日時 11月3日(日)午前9時～午後3時

場所 夢づくり会館

●無料相談会(島田産業まつり会場)

日時 11月14日(土)、15日(日)

午前9時30分～午後3時

場所 島田市おび通り、本通3、4丁目

【問】県行政書士会島田支部

支部長 若杉利枝 ☎ (35) 4526

安心・安全な道づくり 東名高速道路集中工事

中日本高速道路株式会社

平成20年度
東名集中工事
10/14(火) 午前0時より 10/24(金) 18時まで
東京IC ← 小牧JCT



東名高速道路は昭和44年の全線開通以来、39年間にわたり日本の大動脈として機能してきました。しかし自動車保有台数の増加、大型車両の増加などの原因で、路面などの老朽化が進んで

ありがとうございました

土のう袋1,850枚を 寄贈していただきました

平栗地区にお住まいの杉山寿一さんから、町内防災活動に役立ててほしいと、吸水性土のう袋1,850枚を寄贈していただきました。

さっそく役場防災倉庫、水防倉庫に配備させていただきました。

想定される東海地震や、台風など大規模水害への備えとして、今後、有効に使わせていただきます。

杉山さん、ありがとうございました。

総務課 ☎ (56) 2220

います。今後も快適に安心してご利用いただくために、維持・改良のための集中工事を実施します。期間中は、全線での交通渋滞が予想されます。皆さんのご理解ご協力をお願いします。

【問】

●県内の工事については、フリーダイヤル☎0120 (54) 1620まで(東京都、神奈川県についても同番号)愛知県については☎0120 (43) 1620まで

●<http://www.tomei-info.com> から道路情報をごらんになれます。

●東名ハイウェイテレフォン静岡

☎054 (288) 1620

携帯電話から #8162

●ハイウェイファクス

FAX0570 (00) 1625

親学シンポジウム開催 子どもの心とその背景

静岡県教育委員会

県教育委員会では親学推進事業の一環として11月6日(金)、「親学シンポジウム」を開催します。このシンポジウムは、全国高等学校PTA連合会主催・文部科学省委託事業の「子育てシンポジウム」と合同で開催します。テーマは「子どもたちの心とその背景」。子どもに対する「親」の支援のあり方を考えます。定員：150人

日時 11月6日(金) 午後1時～4時

場所 しずぎんユーフォニア(静岡市)

内容 基調講演 京都大学大学院医学

川根本町の人口

平成21年9月1日現在

世帯数	3,080	世帯 (-2)	【43】	出生	1 人	【0】
総人口	8,705	人 (-13)	【65】	死亡	14 人	【0】
男性	4,249	人 (-5)	【15】	転入	14 人	【1】
女性	4,456	人 (-8)	【50】	転出	14 人	【0】

※()内は前月比、【 】内は外国人数、右欄は今月中の異動 ※外国人の数を含む

より良い品を より安く

オザワマート

11000ポイント交換は、平成21年10月10・11日です

●土曜日・日曜日にオザワマートのプリペイドは1万円で10,600円に！ 600円お得です！

●日曜日・月曜日に2,000円以上お買い上げのレシートで、木曜日にお得なサービスがあります

小学生県外体験学習のボランティアに参加して

川根高等学校 2年 小玉真也

わたしの夢は、社会福祉士や介護福祉士になることです。この職業は、年齢、性別に関係なく、さまざまな人とかわる仕事です。しかしわたしは、人見知りや激しく、かなり奥手な性格です。この性格を直したいと考え、今回の研修に参加しました。わたしは昨年参加し、今年で2回目になります。ほかのメンバー8人のうち、わたしを含めた3人は昨年参加していたので、今年は自分たちが引張っていかなくてはと、張り切っていました。それと同時に、わたしはリーダーでもあるため、責任を持って役割を果たそうという思いもありました。

当日、待ち合わせの場所からバスに乗り込みました。すると、元気な声で小学生のみんなが迎えてくれ、とてもうれしく思いました。事前の顔合わせで、みんなと会っているのに、打ち解けるのに長い時間はかかりませんでした。バスの中では、車酔いを一番心配しました。8時間ずっとバスの中だったので、みんなが体調を崩してしまわないか気になりました。でも、そんな心配をよそに、みんなはずっと元気。その元気を分け与えてもらったおかげか、誰も車酔いすることなく1日目の研修に向かうことができました。

1日目の研修が終了しました。さすがにみんな疲れているかと思いましたが、実はまだまだ元気。みんな寝るまで飛び回っていました。でも部屋が暗くなつたと思つたらすぐにみんなの寝息が聞こえてきました。やはり疲れていたのだでしょう。自分にもこんな時期があつたなど少し懐かしくなりました。

2日目は、朝早くから地引網をしました。「昨日の疲れなんかないぞ」と言わんばかりの声で、長さ100メートル近くある網をあつという間に上げてしまいました。網には大小さまざまな魚がキラキラ光っていました。この日は糸魚市立磯部小学校との交流会も。お互いの住んでいる地域の自慢話や方言の違いにびっくりし、とても楽しい時間を過ごしました。その後は、海水浴、砂の造形大会を実施しました。砂の造形大会では、班のみんなと協力し合つてつくることができ、いい思い出になりました。

最終日、お世話になつた「竹春館」をあとにし、JAひすいライスセンターに向かいました。新潟といえは米どころ。辺り一面は田んぼだらけでした。ご飯もとてもおいしかったです。センターの倉庫には、お米が一トン入った袋が山積みになっていました。これが全国に出回つていくなんて、想像がつきませんでした。

帰りのバスの中では、この3日間自分に何ができたのかをずっと考えていました。班のみんなの笑顔を見て、ちゃんとリーダーとして過ごせたなど実感できました。

最後に団長に「ありがとう」と言われたとき、肩の力が抜けて、自分の中にとっても大きな達成感が生まれました。

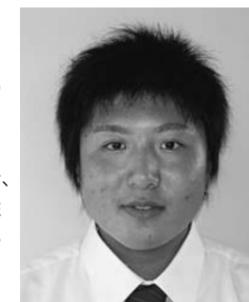
今回の研修を通して、わたしの人見知りや、かなり解消されたと思います。話しかけることが苦手でしたが、今では自分から積極的に話しかけることが多くなりました。

来年は受験生なので参加できるかわかりませんが、できることならまた参加したいです。最後に、5年生のみんな、高校生ボランティアの人たちを見かけたら、また元気な声であいさつしてください。3日間ありがとうございました。



▶海水浴・砂の造形大会にて。班のみんなが協力しあって砂の造形をつくることができた。

▶今回の研修に参加したことで、自分から人に話しかける積極性が生まれたと話す小玉真也さん



column

ちゃっきり娘養成講座第4回
世界に一つ・わたしのスカーフ

1日目：畑作業 2日目：藍の生葉染めを体験



平栗の夢屋さんで、スカーフの藍の生葉染めに挑戦

ちゃっきり娘養成講座の第4回は8月22、23日の両日、農林業センターと平栗地区の夢屋さんを会場に開かれました。

1日目。今回の畑作業は、夏野菜の収穫と畑の整理です。たくさんのなす・ピーマン・ししとうを収穫したあと、畑に感謝を込めてきれいに整えました。次回はここに、秋冬野菜を植えます。

2日目は、平栗地区の夢屋さんで、藍の生葉染めを体験しました。その場で摘んだ藍の生葉で染液を作り、絹のスカーフを染めました。緑に染まったスカーフを流水にさらすと、美しい空色に変わり、参加者のみんなから驚きの声が上がりました。ちゃっきり娘のみんなは、自分で染めた世界に一つだけのスカーフを手にして、とってもうれしそうな顔をしていました。

exchange

千年の学校第8期専門講座
農産物づくり・蕎麦の種まき

会場：千年の畑（上岸）



12月、どんなメニューが誕生するか、今から楽しみです

専門講座・農産物づくり食体験コースでは8月22日、待ちに待った蕎麦の種まき作業を上岸の畑（愛称：千年の畑）で実施。他コースの学生も含め、総勢18人が参加しました。畑では、50センチ間隔のうねを作り、蕎麦の種を丁寧にまきました。そのあとは、種の上にやさしく土をかぶせていきました。涼しい時間にやろうと、午前中に作業を始めましたが、気温はたちまち30℃に。休憩時の冷茶もすぐなくなるほどの暑さでした。そばの種まき終了後は、6月にまいたきびを鳥の被害から守るため、畑の周りに杭を打ち網を張りました。このきびは1カ月後に収穫する予定です。

12月には、千年の学校合同講座を予定しており、今年収穫したきび・小豆・蕎麦を食材として、新しいメニューを紹介する予定となっています。

rediscovery

太陽光発電事業に参画

太陽光事業大手ノースエネックソーラー㈱と業務提携

ビルメンテナンスは島田支店へ

清掃一般・貯水槽清掃・空調維持管理・保守点検事業



—さわやかライフのお手伝い—
株式会社 E.A. フジタ
(旧社名) 株式会社藤田鉄工所

本社：上長尾 ☎ (56) 1329 島田支店 ☎ (33) 5222

小売りいたします お気軽にどうぞ
町内への配達もいたします

茶新坂本園

川根本町上岸110 ☎ 0547-59-2155

墓石・燈籠・各種石材加工

藤田石材店

川根本町上長尾861-35 ☎ 0547-56-1177
http://www.citydo.com/sp/0547-56-1177



野菜のかき揚げ

材料 (4人分)

ごぼう	1本
人参	1/4本
小麦粉	1/2カップ
塩	小さじ1/4
氷水	1/4カップ
揚げ油	適量

作り方

- ごぼうはせん切りにして、酢水にさらしておく。にんじんもせん切りにする。
- 小麦粉に氷水を加えて手早く混ぜ、①をあわせる。
- 180℃の揚げ油でさっくりと揚げる。できあがり。

油の温度を見分けるには、箸の先から衣を落としてみます。底まで沈むようなら140℃、途中まで沈んで浮いてくるようなら160℃、すぐに浮いてくれば180℃です。表面で散ってしまうなら温度が高すぎるので火を止めましょう。

cooking

お誕生おめでとう

地区	氏名	性別	保護者
地名	藤森奈緒	女	亮佐

おくやみ申し上げます

地区	氏名	享年	届出人
桑野山	伊藤ツヨ	87	清人
小長井北	笹木ひろ	82	秀明
小長井中	川村とも	89	末廣
小長井南	中田早子	87	隆幸
前山	鈴木清	84	繁雄
坂京	千澤花子	80	利通
藤川	川崎とり	93	好和
水川	川端行	79	八重
下長尾	湯口清和	53	燦
久保尾	飯田孝子	84	積
下泉	西村哲郎	93	學
徳山	鈴木秀雄	77	直行
徳山	櫻井千枝子	78	健司

■戸籍欄に掲載を希望されない場合は、届出時に窓口でお伝えください。
■前々月に届け出された出生・婚姻・死亡の届け出の内、本町に住所があり本町の窓口（本庁・総合支所）で受け付けた分のみ掲載しています。

生活健康課 ☎ (56) 2222

family registration

つれづれなるままに
編集後記

▼本号特集の神楽。舞台上の華やかな姿の裏側には、笛や太鼓の裏側には、舞の世話をかける人など、舞を支える多くの人がいます。そしてそれは、地域の人々を強く結び付ける行為でもありました。古くから受け継がれる伝統や文化の多くは、伝承が困難になっていくといわれています。しかし今回、伝えようとする人たちの意思が、受け継ごうとする若者たちに、その思いごと伝承される姿に、とても感動させられました。小笠原聡

after word



中谷安那ちゃん

父：雅文・母：美幸
アンナ1歳おめでとう☆
瞬きするのももったいないほど、2人の姉をお手本に、あっという間にやんちゃ娘に大成長。ドタバタだけど楽しい毎日をありがとう。

H20・9・5生 徳山



坂口月美ちゃん

父：栄之・母：直美
お兄ちゃんの後をくっついて歩く『つきー』は、いたずらっ子のおてんば娘。それでも、カワイイわが家の『宝物★』。笑顔いっぱい！大きくなってね！

H20・9・6生 高郷



加藤友希くん

父：憲高・母：みのり
お誕生日おめでとう。
あっという間の1年だったけど、いろんなことができるようになったね。
かわいい笑顔で、パパとママをいやしてね。

H20・9・17生 桑野山



川根本町
ひとひら

ライオンズクラブの国際交流事業の一環で、中原康夫さん宅(千頭)にホームステイしていたアンナ・カトリーヌ・ホイッスマンさん(オランダ)が7月31日、杉山町長を訪問しました。町長との歓談の中でアンナさんは「お茶がおいしいです。将来はドクターになりたいと思っています」と話しました。町長から、本町を紹介したDVDがプレゼントされると「アリガトウ」と、うれしそうに受け取りました。アンナさんは本町に約2週間滞在しました。



a take



爾見真矢ちゃん

父：淳芳・母：梢
いつもにこにこ、笑顔がとってもキュートな真矢ちゃん。生まれてきてくれて、ありがとう。

H20・9・24生 徳山



新智也くん

父：利昭・母：加代子
よく泣き、よく笑うやんちゃな智也。
お兄ちゃんやお姉ちゃんたちにもまれながら、仲良く元気に育ってね。

H20・9・23生 徳山

みんなの笑顔が、まちを元気にするよ^v^

birthday

眼科患者さん無料送迎いたします。

ご近所から、当院まで送迎車にて無料送迎いたします。
ご予約は電話にてお願いします。
(当院に初めて受診される方もご利用いただけます)

島田眼科クリニック

住所：島田市日之出町3-9
島田駅から徒歩1分
☎0547-37-0431
診療時間：午前9時～12時、午後2時～6時
(休診日：水曜、第2・第4日曜日、祝日)

緑のふるさと協力隊員・千葉遥加の奮闘記

風ノハルカ

Chiba Haruka volume4

協力隊活動期間もあと半年。精一杯頑張ります

協力隊として本町に派遣されてから、半年が過ぎました。起承転結の「転」の部分ににさしかかり、これから自分に何ができるかを考える時期です。

現在、主な活動先も地名の農林業センターから千頭の音戯の郷へと変わり、活動の内容も大きく変わりました。音戯の郷にはいろんなお客さんが来館します。家族連れ、カップル、バスツアーのお客さんなどはもちろん、外国の人や一人旅の合間にふらりと立ち寄ったという人もいます。

祝日・休日は、ごった返して館内は大わらわ。子どもたちの元気な声が絶えることがありません。それに対して平日は静かで、もの寂しいときもありますが、そんなときは行事の装飾の準備をしています。

今は「ハロウィン」の準備です。主にカボチャ、魔女、こもり、黒猫などなど…。ちくちくと裁縫をしていると無心になれます。行き当たりばったりで作り始めても、案外何とかなるものです。形がいびつとはいえ、一枚の布から作品ができ上がると、大きな達成感を感じます。また、折り紙での飾りも作るんですが、この折り紙も改めて触ってみると、一枚の紙から多様な作品ができておもしろいです。色を変えれば、また違った趣になりますし。先日はカボチャとお化けを大量生産しました。使えるかどうかは別問題ですが、とにかく、楽しむことが先決なんだと思います。

今は、飾りでも何でもお金を出せば手に入りますが、こうして一から自分で作るのも楽しいものです。同じモチーフでも、まったく同じものは2度とできあがりませんし。いつもは自分には関係のないことだと、気に止めることもないさまざまな行事ですが、観光施設にいとそうはいきません。

今は少し、農作業から離れています。休みの日を使って、農家さんのお手伝いにも行きたいなと思っています。

活動の前半は守り、これからは「攻め」でいこうと。写真ももっと撮りたいし、イベントなどにも、もっともっと積極的に参加したいです。残り半年、精一杯頑張ります。皆さん、これからもお世話になります。

千葉遥加（ちははるか）

千葉県柏市出身 緑のふるさと協力隊員第16期生

緑のふるさと協力隊とは

特定非営利活動法人地球緑化センターが実施する、農山村に興味を持つ若者を、地方自治体に一年間派遣する事業。協力隊員たちは、農林畜産業など担い手が不足する第1次産業や、新しい刺激を求めている観光施設などで、隊員活動に励み、地域の活性化に貢献する。遥加さんは第16期生、川根本町3代目の隊員。

